

教科	科目名	単位数	学年	学科 または コース	履修
保健体育	体育	2	2	全学科	必履修
科目のねらい	①各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わわせる。 ②体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。				
使用教材など	現代保健体育 改訂版				

期	月	学 習 内 容	学習のポイント
一 学 期	4	「体育」学習について	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動を中心にを行い、自己の体に気付き仲間と協力して体力の向上を図ります。 ・計画表をもとにリーダーを中心に学習を進め、集団的技能や個人的技能を發揮し、作戦を立てたり工夫することの楽しさや喜びを味わいます。
	5	体づくり運動（9時間）	
二 学 期	6	選択制授業 選択1 （20時間） バスケットボール バレーボール 体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・計画表をもとにリーダーを中心に学習を進め、集団的技能や個人的技能を發揮し、作戦を立てたり工夫することの楽しさや喜びを味わいます。 ・自分の能力に応じたペースで走ったり、記録に挑戦したりします。
	7		
	8	選択制授業 選択2 （10時間） バドミントン 卓球 陸上競技（長距離走）（7時間） 体育理論	
	9		
	10		
11			
12			
三 学 期	1	スキー（12時間）	スキー 回転の技能を修得し、斜面や雪の状態に適応できるようにします。
	2	体育理論	
	3		
評価項目・学習にあたって・評価点			
①関心・意欲・態度		主体的に取り組み、ルールやマナーを守り、安全に留意しながら授業に参加しましょう。	各学期の成績と、各領域（各運動や理論）の成績を総合して、学年の学習成績とします。
②運動の技能		身に付けた技能や動き等を高めたり、攻防や動きの質を高めて記録や技に挑戦しましょう。	
③思考・判断 ④知識・理解		各種目の特性を理解し、自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題を見つけ、克服しましょう。	